



埼玉県マスコット「コバトン」

令和2年度

埼玉農業大賞表彰式

とき：令和2年11月24日（火）

ところ：埼玉県知事公館

Saitama Agricultural Awards

キャベツ（北本市）

— 埼玉県 —



目 次

埼玉農業大賞について	1
選考経過報告	2
埼玉農業大賞受賞者	3
埼玉農業大賞 農業ベンチャー部門受賞者紹介	4
株式会社ベジファーム北本	6
秩父ぶどう組合連絡協議会	7
埼玉農業大賞 地域貢献部門受賞者紹介	8
愛澤 健雄	10
JAいるま野さけ武蔵生産組合	11
株式会社茂木ファーム	12



このたび令和2年度埼玉農業大賞を受賞された皆様に心からお祝いを申し上げます。

埼玉農業大賞は、革新的な農業経営に取り組み、埼玉農業の振興や地域活性化に貢献された方々の功績を称えるとともに、そのビジネスモデルを広く発信し、本県農業を更に発展させていくことを目指しています。

受賞された皆様の農業経営に対する並々ならぬ熱意とたゆまぬ努力に対し、深く敬意を表するとともに、その優れた技術力や経営能力を存分に発揮し、今後の埼玉農業の発展に格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、本県は温暖な気候や肥沃な土壌、豊かな水に恵まれています。また、大消費地である首都圏の中央に位置し道路網や鉄道網が充実した交通の要衝であり、多数の食品関連産業が立地しています。

こうした強みを生かし、本県では農業産出額が全国第4位の花き、第9位の野菜をはじめ、米、麦、果実、畜産など多彩な農畜産物が生産されています。

このような本県農業の競争力を持続させるためには、地域を牽引する担い手の育成が重要になっています。県では農業経営塾をはじめとする経営力強化の支援を行っており、農業法人数は、平成27年度の800法人から令和元年度には1,128法人へと、1.4倍に増加しています。埼玉農業の成長産業化に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

一方、農業も新型コロナウイルス感染症によって、大きな影響を受けています。今後、生産、出荷、販売等のあらゆる場面における感染拡大防止対策、需要の喚起や経営継続のための取組についてもしっかりと支援してまいります。

結びに、本日受賞された皆様の今後ますますの御活躍を祈念するとともに、本事業に御協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

令和2年11月24日

埼玉県知事 大野 元裕

埼玉農業大賞について

(1) 趣旨

埼玉農業大賞は、革新的な農業経営に取り組む方や、新規性、独創性のある技術を持ち今後大きく飛躍が見込まれる方、地域農業の振興に優れた功績を上げている方に、知事の表彰状を贈り、その成果を称え広く紹介することによって、本県農業の持続的な発展に資するものです。

(2) 表彰

賞の対象は、県内で意欲的に農業を営む個人・法人又は団体とし、埼玉農業大賞に、農業ベンチャー部門および地域貢献部門を設けています。

表彰は、農業ベンチャー部門および地域貢献部門で、最も優秀な者それぞれ1点を大賞とし、また、大賞に次ぐ優秀な者それぞれ原則1点を優秀賞として賞します。

(3) 主催

埼玉県

(4) 後援

埼玉県農業協同組合中央会、埼玉県信用農業協同組合連合会、
全国農業協同組合連合会埼玉県本部、
全国共済農業協同組合連合会埼玉県本部、
埼玉県農業共済組合、一般社団法人埼玉県農業会議、
公益社団法人埼玉県農林公社、一般社団法人埼玉県畜産会

(5) 特別協賛

J Aグループさいたま
株式会社協同商事コエドブルワリー、株式会社ひびき
弓削多醤油株式会社、お菓子な郷推進協議会

選考経過報告

(1) 募集

農林振興センター、市町村等の長に対し、令和2年5月29日（金）から令和2年7月10日（金）までの間、埼玉農業大賞の募集を実施した結果、農業ベンチャー部門6点、地域貢献部門9点の推薦がありました。

(2) 選考

埼玉農業大賞表彰要綱第5条第2項の規定に基づき、埼玉農業大賞選考委員会を組織し、次のとおり選考委員会を開催しました。

ア 埼玉農業大賞選考委員会幹事会の開催

令和2年8月7日（金）、あげぼのビル501会議室において、埼玉農業大賞選考委員会幹事会を開催し、予備選考を実施しました。

イ 埼玉農業大賞選考委員会の開催

令和2年9月2日（水）、埼玉佛会館多目的ホールにおいて、埼玉農業大賞選考委員会を開催し、農業ベンチャー部門・地域貢献部門で大賞及び優秀賞の選考を実施しました。

埼玉農業大賞選考委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	篠崎 豊	学識経験者
副委員長	西田 秀生	埼玉県農業協同組合中央会常務理事
委 員	江口 幸治	埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授
委 員	近藤美恵子	中小企業診断士
委 員	白石 哲也	(株)日本政策金融公庫さいたま支店農林水産事業統轄

(3) 選考結果

推薦されました事例はいずれも革新的な農業経営に取り組み、また、地域農業の振興や活性化に優れた活動を行うものであり、選考は難航しました。

選考の結果、埼玉農業大賞農業ベンチャー部門の大賞として1法人、優秀賞として1団体、地域貢献部門の大賞として1人、優秀賞として1団体と1法人を令和2年度埼玉農業大賞受賞者といたしました。

埼玉農業大賞受賞者

(1) 農業ベンチャー部門

敬称略

区分	受賞者名
大賞	<small>かぶしがいしや</small> 株式会社ベジファーム <small>きたもと</small> 北本（北本市）
優秀賞	<small>ちちぶ</small> 秩父ぶどう組合 <small>くみあいれんらくきょうぎかい</small> 連絡協議会（秩父地域）

(2) 地域貢献部門

敬称略

区分	受賞者名
大賞	<small>あいざわ たけお</small> 愛澤 健雄（嵐山町）
優秀賞	<small>の</small> JAいるま野さけ <small>むさしせいさんくみあい</small> 武蔵生産組合（川越市）
	<small>かぶしがいしやもてぎ</small> 株式会社茂木ファーム（熊谷市）

埼玉農業大賞
農業ベンチャー部門
受賞者紹介

農業ベンチャー部門 大賞

かぶしきがいしゃ
株式会社 ベジファーム 北本 きたもと

1 経営概要

- (1) 所在地 北本市
- (2) 代表者名 代表取締役 うちだ やすひろ 内田 泰宏
- (3) 経営内容 キャベツ 6ha、ブロッコリー 5ha 他

2 受賞理由

- (1) 地域の量販店に産直コーナーがない時代から、直接バイヤーと交渉し、課題を解決しながら四半世紀にわたって量販店に産地直送する販路拡大に取り組む。
- (2) 量販店との信頼関係を築き上げ、現在は60以上の店舗と取引している。
- (3) 多様な消費者ニーズに対応するため、キャベツやブロッコリー、レタス、ねぎ、トマト、伝統野菜などを生産している。(延べ作付面積23ha)
- (4) 自社ブランドを立ち上げ、委託加工によるにんじんジュースを生産するなど、経営の拡大・安定化を図っている。



内田泰宏氏（前列中央）



キャベツの定植

農業ベンチャー部門 優秀賞

ちちぶ くみあいにんらくきょうぎかい 秩父ぶどう組合連絡協議会

1 団体概要

- (1) 所在地 秩父地域
- (2) 代表者名 あらい のり
新井 範
- (3) 構成員 54人

2 受賞理由

- (1) 会員相互の連携を密にしてぶどうの生産及び販売体制を強化し、秩父地域のぶどうの声価を高めることを理念に活動している。(栽培面積：25ha)
- (2) 秩父地域の限定品種「ちちぶ山ルビー」をブランド化し、売り切れが続出する人気品種に育てあげた。
- (3) 「ちちぶ山ルビー」や「シャインマスカット」など高単価優良品種の導入により、売上を伸ばす経営が増え、近年では10人の新規就農者を育成した。



ちちぶ山ルビーと代表の新井範氏



栽培技術講習会

**埼玉農業大賞
地域貢献部門
受賞者紹介**

地域貢献部門 大賞

あいざわ たけお
愛澤 健雄

1 経営概要

- (1) 所在地 嵐山町
- (2) 経営内容 ほうれんそう 3 ha 他

2 受賞理由

- (1) 東日本大震災による原発事故に伴い、福島県浪江町から嵐山町に避難し、家族や避難者を元気にしようと、平成24年に営農を再開した。
- (2) 氏が行うほうれんそう栽培はモデル農業経営となり、町内で新たに7戸の農家がほうれんそう栽培に取り組むようになった。
また、このうち2戸は栽培から販売までを初歩から指導した新規就農者である。
- (3) 仲間の農家とともに、農地を積極的に借り受けて経営面積を拡大しており、地域の遊休農地解消に大きく貢献している。



愛澤氏とほうれんそう栽培を行う仲間たち



愛澤健雄氏

地域貢献部門 優秀賞

JAいるま野さけ武蔵生産組合の むさしせいさんくみあい

1 団体概要

- (1) 所在地 川越市
- (2) 代表者名 やまだ ひでお
山田 英夫
- (3) 構成員 9人

2 受賞理由

- (1) 川越市内の復活した酒蔵において全国新酒鑑評会で金賞を受賞できる川越産の酒を造るため、県育成酒米品種「さけ武蔵」の栽培に取り組んできた。
- (2) 平成27年に「さけ武蔵プロジェクト」を立ち上げ、杜氏による栽培体験や生産者による酒蔵見学などの交流、データに基づく酒米の品質向上のための技術改良に取り組んだ。
- (3) 平成30年に、全国新酒鑑評会において入賞を果たし、令和元年には目標としていた金賞を受賞した。



JAいるま野さけ武蔵生産組合と関係機関



さけ武蔵生産組合山田組合長（左）の指導でコンバインを操作する杜氏

地域貢献部門 優秀賞

かぶしきがいしゃ もてぎ
株式会社 茂木ファーム

1 経営概要

- (1) 所在地 熊谷市
- (2) 代表者名 代表取締役 もてぎ 茂木 ともひで 友秀
- (3) 経営内容 小麦 13.8ha、水稲 11.5ha 他

2 受賞理由

- (1) 平成元年に、地区の水田所有者60戸と水田転作協議会を立ち上げて地域ぐるみで家畜の飼料用稲の栽培を始め、その面積は、地区農地の4分の1を占めるまでに至った。
- (2) スクミリンゴガイ（通称ジャンボタニシ）による食害を解決するため、地区の合意形成を実現し、広域一斉防除の実施にこぎつけた。
- (3) 独立就農を希望する従業員に対しては、栽培技術習得を支援し、技術を学んだ希望者が市内で就農している。



(株)茂木ファームの皆さん
(右が代表取締役の友秀氏)



水稲の収穫作業

MEMO

COEDO
coedobrewery.com

Beer Beautiful



New!

淡い黄金色と純白の泡にシトラスを想わせるアロマホップが華やかに香るセッション・IPA「愁花-Marihana-」

ひびき



彩の国黒豚しゃぶしゃぶ



東松山みそだれゆきとり



秘伝のみそだれ



埼玉県の食材を、ふんだんに使用しています。

<https://www.hibiki-food.jp>

森を育て、
お菓子を つくる。
国産メープルシロップの郷づくり

秩父
カエデ糖

モンドセレクション受賞
秩父カエデ糖使用のお菓子
発売中

秩父の思い カエデ糖



太白芋のお菓子
発売中!

すずぶ
太白芋まいも
菓子になる



幻の芋、復活。
地産地消の菓子づくり

お菓子な郷推進協議会

〒368-0042 埼玉県秩父市東町13-7

TEL0494-22-0838 TEL0494-22-9289

つ削多醬油株式会社

埼玉県産大豆・小麦使用
ふるさと認証食品

精進王国 日高市坂波目804番地1
TEL 0120-417-059
本社 坂戸市多和田475番地
TEL 0120-87-0811

味の国 醬遊王国

<http://www.yugeta.com> 工場見学受付中!

あなたにおすすめの
「旬」な情報をお届け

スマホアプリ
登場!!



JA旬みっけ?



今すぐ**無料**でアプリをはじめよう!



旬の情報を
どこでもチェック



お近くのJA・ファーマーズマーケットを登録すると、あなたにぴったりのお得な情報を、続々配信。気になったニュースは「みっけ」しておけば、いつでも読み返せるからとっても便利!

※画面は開発中のものです



旬の食材を
いつでもチェック



100種類を超える野菜・果物が収録された「旬の食材辞典」には、毎日の食事に役立つ情報がたくさん! ボタン一つでその時に旬な食材の、様々な情報がわかります。